

## お知らせ

急病など緊急の場合は、☎85-2200（診療所）へ、診療時間外は☎85-2270（自宅）に症状を申し出て指示を仰いで下さい。

（大津島保健組合）

## 善意銀行

平成5年5月25日 預託者 河島元一氏 金5万円 亡父 周治様の香典返しとして、ありがとうございました。

## 青少年育成愛の募金

山口県青少年育成県民会議では、「青少年愛の募金」活動を展開しています。

この募金は、次代を担う青少年が積極的に社会参加し、心身ともに逞しく成長することを願って、募金目標額一億円の半分を山口県が、残りの五千万円を県民から募金し、その利子を青少年育成の各種研修会や啓発活動に活用します。

大津島自治会連合会では、各自治会が協力することを申し合わせましたのでご理解下さい。

## 公民館からのお知らせ

人生80年時代を迎え、充実した毎を送るため、貴方も私も生涯学習を"という事でいろんな講座が開かれています。貴方も参加してみませんか！ 講座の内容等は、公民館におたずね下さい。

最近活字離れの時代といわれていますが、公民館では毎年新刊書を購入して図書室の充実を図っています。皆さんのご利用をお待ちしています。又、読みたい本等がありましたらお知らせ下さい。

編集だより

必ず読んで下さい。♡

毎月一回お届け出来るように頑張ります。

楽しい紙面にしたいと思います。

投稿、ご意見等お寄せ下さい。

※各家庭から島の外に出ている方々に本紙を送ってあげようと思われる方は、コミュニティ事務局にお申し出下さい。

# 潮流

第 3号

平成5年6月5日発行  
大津島地区コミュニティ推進協議会

コミュニティ

5月30日 社会福祉協議会 総会  
観光協会

刈尾自治会館において、会員多数出席のもと開催され、平成4年度事業報告及び収支決算報告に続き、平成5年度事業計画及び収支予算案が原案どおり承認されました。

## 通学バスの運行報告

学校統合で最も心配されていたスクールバスは、極めてスムーズに運行されています。濃紺のワゴン車が、7時30分頃快調に刈尾・瀬戸浜・本浦の順に乗車心得を教える為に乗り込んだ森本先生他8名の児童を乗せ、河島先生の安全運転で8時頃大津島小学校に滑り込みます。

初め車に酔う児童もいたようですが、慣れるに従ってお喋りも多くなり愉快そうでした。児童達は人数も多くなり楽しいですと語りながら車から降り、走りながら教室に消えて行きました。

学年別に授業時間の差があるので下校時の運行が懸念されていましたが、父兄や児童の希望もあって、低学年はゆとりの時間を遊びながら過ごし、4時頃一緒に下校しており今のところ問題は無いようです。



## 老人クラブ交流会

5月22日(土)、須金と大津島地区老人クラブの交流会が生憎の雨のなか刈尾自治会館で行われました。この会は昭和57年から春は大津島を、秋は須金地区をお互い訪問しあっているものです。今回は45名が来島され、会場では地元参加者との久方ぶりの再会に話も弾み、お酒も程よく廻る頃には唄や・踊りをお互いに披露しあって交流を一層深めました。

午後からは雨も上がり、戸田漁協本浦支部のご厚意による潮干狩りを、大泊の海岸で行い、あさが掘り出される度に歓声が上がる等楽しい一日を過ごし、秋には元気な姿で須金での再会を約し最終のフェリーで帰って行きました。



## 運転免許講習会

5月27日(木)、交通安全協会大津島支部では運転免許所持者を対象に、交通安全意識や、正しい交通ルールと交通マナーの向上を図ろうと、講習会を刈尾自治会館で開催しました。講習会は毎年行っており、受講すると免許更新時の講習が免除されます。今年は徳山警察署の中村交通課長さんから、交通死亡事故の発生状況について事例とその予防について・交通巡視員の藤原さんから、道路の安全な渡り方についての講話・16mm映画「絶え間なき交通事故」を鑑賞し、参加者は改めて交通事故の怖さと・悲惨さを痛感するとともに、交通事故の無い住みよい地域づくりをするためにも、ややもすれば緩みがちな交通安全意識を、引き締めなければと心を新たにしました。

## 社会教育振興会総会

5月28日(金)、大津島社会教育振興会の総会が馬島公民館で開催され、平成4年度事業報告及び収支決算報告に続き、平成5年度事業計画及び収支予算案が原案どおり承認されました。この会は回天記念館の管理運営や、社会教育関係団体の実施する諸施策への協力と、大津島地区の発展向上を図ることを目的に活動しています。参考までにお知らせしますと、平成4年度回天記念館入館者数は、個人団体合わせて12,867人でした。

## 意外と身近なPKO

PKO(Peace Keeping Operation)＝平和維持活動という言葉が毎日のように耳目に入ってきています。日本の国際貢献策の一環として、カンボジアには文民警察官・選挙監視団・陸上自衛隊施設部隊が、アフリカのモザンビークには空陸自衛隊が派遣されています。ところで各自衛隊には、大津島出身者数名が入隊し活躍していますが、カンボジアのPKOにも2名が参加しています。

一人は施設部隊員として、柳浦の佐藤重保(兵次氏の長男)さんが、もう一人は同じ柳浦の佐藤和彦(嘉壽氏の次男)さんが海上自衛隊員として、カンボジアへの兵員・資材・食料等の輸送任務に当たっています。こんなことをご紹介しましたらPKOのニュースも意外と身近に興味を持って見聞出来るのではないのでしょうか。

先にボランティアの方と文民警察官が殉職されましたが、私たちとしては派遣されている方々が無事任務を全うされるよう祈念するものです。

## 新スポーツ紹介

徳山市体育課では、新しいレクリエーションスポーツとして「スパークゴルフ」の普及を企画して平成5年度から7年度を第1期とし、続いて第2期と延ばして行き、将来は県・全国大会を開く予定です。競技解説書や用具などは各地区に配付する事になっており、その講習会が7月31日(雨天の場合は8月7日)午前9時から12時迄徳山小学校々庭で、中央・関門・岐山・今宿・大津島地区を対象に開催されます。各地区より10名の参加者を募っておりますので是非受講して下さい。

そしてスパークゴルフ大会を11月7日徳山市陸上競技場で、地区対抗戦方式で行う事に決まっております。やってみると面白さが実感出来るスポーツです、進んで参加して仲間とのふれあい・体力づくりに役立てて下さい。(廣)

## ふれあいと感謝(その2)

仏教には、良き人のおおせを聞いて信ぜよ「聞即信」といわれていますが、折角仏心とふれあったのですから信心を得る、即ち仏心を会得しなければなりません。

「重荷背負うて山坂すれど、ご恩思えば苦にならぬ」といわれていますとおり、ふれあいと感謝は切り離すことの出来ない言葉であります。おわり(奥)